

授業科目名 ( 英文名 )	多国籍企業論 ( 経営学部・専門科目 ) ( Studies of Multinational Enterprises )	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	
担当教員	キョウ 園園	所属	
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p><b>【講義目的】</b> 歴史的な視点から、多国籍企業の起源と発展、世界経済における役割等を理解し、多国籍企業に関する諸理論を習得してもらうために、具体的な事例で分かりやすく説明する。</p> <p><b>【到達目標】</b> 多国籍企業に関する主要理論を習得すること。 多国籍企業の発展史について理解すること。 既存理論をもって、多国籍企業の企業活動を簡単に分析する能力と習慣を身につけること。</p>		
講義内容・授業計画	<p>本講義は英語で実施する。</p> <p><b>【講義内容】</b> 本講義では、以下の内容を中心に進めていく。 1) 多国籍企業に関する理論的枠組み； 2) 多国籍企業の役割； 3) 各産業において多国籍企業が台頭した背景とその発展； 4) 各国の多国籍企業の比較</p> <p><b>【授業計画】</b> 講義において取り上げるテーマは以下の通りである。 ( 受講者の理解度に応じて、内容と各テーマの授業回数を調整する可能性がある。 )</p> <p>1 . General Introduction (1-2) 2 . Foreign Direct Investment and the Multinational Enterprise (3-4) 3 . Waves of Globalization (5-7) 4 . Theories of the Multinational Enterprise (8-11) 5 . Case Studies (12-13)</p> <p>** Midterm Group Presentation (14-15)</p> <p>6 . Multinational Enterprise in Natural Resources (16-17) 7 . Multinational Enterprise in Manufacturing (18-20) 8 . Multinational Enterprise in Services ( 21-22 ) 9 . Case Studies ( 23-24 ) 10. Comparisons of Foreign and Japanese MNEs ( 25 ~ 27 ) 11. Multinational Enterprises from Emerging Markets ( 28 ) 12. Being Multinational from the Start: Born-Global Firms ( 29 ) 13. Summary (30)</p> <p>** Final Examination</p>		
テキスト	特定の教科書を使用しない。事前に関連文献や資料を配布する。		
参考文献	<p>[ISBN] 978-0199272105 Geoffrey Jones (2005) " Multinationals And Global Capitalism: From the Nineteenth to the Twenty-first Century ", Oxford University Press, U.S.A. ( 学術情報館に所蔵有 )</p> <p>( 上記の和訳版 ) [ISBN] 978-4641162815 ジェフェリー・ジョーンズ 『国際経営講義</p>		

	多国籍企業とグローバル資本主義』（安室憲一・梅野巨利訳）有斐閣，2007年（学術情報館に所蔵有）
成績評価の基準・方法	宿題の提出（10%）、授業への貢献度（10%）、プレゼンテーション（30%）、期末試験（50%） なお、宿題の提出については、受講者は毎回1ページ以内にテキストや文献の要旨をまとめて提出することが義務となり、全体の3分の2以上の提出がない場合、中間プレゼンテーションへの参加資格がなくなる。
履修上の注意・履修要件	「経営戦略入門」を履修済み、もしくは並行して履修していることを要件とする。関連科目として、「経営史」、「戦略経営論」、「経営組織論」、「国際経営論」等があり、併せて履修することが望ましい。
実践的教育	該当しない。
備考	本講義は英語で実施し、英語の関連文献などを配る。授業での質疑応答、グループディスカッション、プレゼンテーションは原則、英語で行ってもらおう。英語で受講し、発言することは慣れるまでチャレンジングでしょうが、専門用語やキーワードの日本語訳を提示し、随時質問を受け付けるなど、柔軟に対応する。 英語力を向上させ、グローバルビジネスの環境で活躍したい方は是非履修してみてください。